

平成 25 年度研究ステーション研究成果報告書

1. 研究ステーション名 技能情報学研究ステーション
研究代表者名 大学院情報システム学研究科・教授・阪口豊

2. 研究組織

<学内構成員>

情報システム学研究科 情報メディアシステム学専攻 教授 阪口 豊
情報システム学研究科 情報メディアシステム学専攻 助教 饗庭絵里子
情報システム学研究科 情報メディアシステム学専攻 特任助教 井上康之
情報システム学研究科 情報メディアシステム学専攻 准教授 工藤俊亮
情報理工学研究科 知能機械工学専攻 准教授 明 愛国
情報理工学研究科 知能機械工学専攻 助教 船戸徹郎

<学外構成員>

名古屋大学 大学院工学研究科 機械理工学専攻 教授 宇野洋二
大阪大学 大学院医学系研究科 教授 木下 博
関西学院大学 理工学部 人間システム工学科 教授 長田典子
山口大学 大学院理工学研究科 物理・情報科学科 教授 西井 淳
京都工芸繊維大学 大学院工芸科学研究科 先端ファイブ科学部門 教授 濱田泰以
お茶の水女子大学 大学院人間文化創成科学研究科 准教授 水村真由美
筑波大学 生命領域学際研究センター 研究員 松井淑恵

3. 平成 25 年度の研究の特筆すべき成果

本ステーションは本年 10 月に新たに設置したものであり、今年度は講演会・セミナー活動を中心として構成員相互の議論を開始するとともに、科学研究費補助金の研究課題を共同で申請するなど、来年度からの本格的活動に向けた下地作りを進めた。特に、京都工芸繊維大学の伝統みらい教育センターとの連携を開始し、ステーション設置以前から共同で進めていた研究成果について 4 件の学会発表を行った。このほか、外部資金としては、音楽家の演奏技能に関連する研究課題についてヤマハ音楽振興会より既に 2 件の助成金を獲得した。

4. 平成 25 年度の研究成果の公表実績

○平成 25 年 11 月 23 日（土）キックオフ講演会

代表挨拶 阪口豊 （電気通信大学）

「技能情報学研究ステーションの概要」

- ・招待講演 1 古川康一 先生 （嘉悦大学）

「スキルサイエンスへの挑戦」

- ・招待講演 2 水村真由美 先生（お茶の水女子大学）

「観客が感動するダンス・バレエの動き」

○平成 25 年 12 月 11 日（水）：第 1 回セミナー

招待講演 野村泰伸 先生（大阪大学）

「身体運動制御のマルチスケールシミュレーションの実現に向けて」

○平成 26 年 2 月 28 日（金）：第 2 回セミナー

- ・招待講演 松井淑恵 先生（筑波大学）
「演奏家と行う知覚・運動システム研究の可能性」

5. 外部資金の獲得状況

- ・ヤマハ音楽振興会研究活動支援 「楽音において身体性をもたらす効果の解析と理解」
代表者：阪口豊 直接経費 90 万円・間接経費 10 万円
- ・ヤマハ音楽振興会研究活動支援 「演奏における視覚入力・聴覚入力の優先性
—個人差とその要因の実態調査—」
代表者：松井淑恵 共同研究者：饗庭絵里子 直接経費 45 万円・間接経費 5 万円

6. 今後の研究発展

本年度の準備の下で、来年度からは研究活動を本格的に展開する計画である。上述のとおり構成員の共同研究について科学研究費補助金を複数申請しており、これらが採択されれば活動の進展に拍車がかかるものと期待している。

このほか、ステーションメンバーの情報交換および情報発信の場として、引き続き外部一般に開かれたセミナーを開催するとともに、演奏技能に関する実験および成果発表の場として、演奏会・実験・講演を合わせた公開講座を計画している。

7. 発表論文等

「学会発表」：

1. Eriko Aiba, Soutatsu Kanazawa, Tomoko Ota, Koji Kuroda, Yuka Takai and Akihiko Goto, Hiroyuki Hamada, Developing a System to Assess the Skills of Japanese Way of Tea by Analyzing the Forming Sound: A Case Study, Proceedings of the Human Factors and Ergonomics Society 2013 Annual Meeting, 57:2057-2061, San Diego, Oct. 2013.
2. 金澤宗達, 饗庭絵里子, 太田智子, 黒田孝二, 高井由佳, 後藤彰彦, 薄茶点前の振幅動作過程における音響解析：異なる形状の茶筌の比較, 第 21 回機械材料・材料加工技術講演会 (M&P2013) CD-ROM 論文集, 719, pp. 1-3, 東京, Nov. 2013.
3. 杉本卓也, 弓永久哲, 饗庭絵里子, 研磨作業における熟練者と非熟練者の違い—研磨音による比較検証—, 第 21 回機械材料・材料加工技術講演会 (M&P2013) CD-ROM 論文集, 720, pp. 1-3, 東京, Nov. 2013.
4. Eriko Aiba, Takashi Furukawa, Chieko Narita, Tetushi Koshino, Atsushi Endo, Daiki Ichikawa, Yuichiro Tani, Shuhei Nozawa, Yuka Takai, Akihiko Goto, Noriyuki Kida, Differences in the Sound Performed by Gion Drum Players Depending on the Experience, Proceedings of the 13th Japan International SAMPE Symposium and Exhibition, pp.1-6, Aichi, Nov. 2013.
5. 鈴木友彦, 井上康之, 饗庭絵里子, 阪口豊, 武術的身体操作のダイナミクス—接触する二者の重心動揺の同期とその解消—, 信学技報, NC2013-133, 東京, Mar. 2014.
6. 三反畑努, 中嶋豊, 阪口豊, エアホッケープレイヤーの動作解析～対戦相手の反応を誘発する運動手がかりの探求～, 信学技報, NC2013-134, 東京, Mar. 2014.

「その他」：

1. 技能情報学研究ステーション HP 開設 <http://www.skill.ucc.ac.jp/>